

# 2級施工管理15人合格

## 沖繩工日建学院と連携奏功

沖繩工業高校2、3年生  
15人はこのほど、2級建築  
施工管理技士の検定試験に



合格したII写真。資格取得  
を支援する日建学院の対策  
講座を受講したり、独学で  
学んだりして受験した。合  
格率は23・4%で、昨年  
の6・7%から向上した。

2級建築施工管理技士  
は、設計図を基に建築現場  
の全体を管理する。建設業  
界で働くために重要な資格  
の一つとされる。検定試験  
は環境工学や施工、建築・  
労働関連の法律から出題さ  
れる。

沖繩工業は本年度、初め  
て日建学院と連携。一般受  
講料は13万円のところ、3  
万円に割り引きとなり、さ  
らに県建設業協会の講座補

助1万円も受け、生徒は2  
万円で週3回の講座を受講  
することができた。名護商  
工高が同様の連携を始めて  
おり、沖繩工業でも取り入  
れた。

講座を利用して合格した  
3年の仲里拓巳さんは「去  
年は独学で受験したが合格  
できなかった。今年は講座  
を受けたメンバーと共に勉  
強し、モチベーションも上  
がった」と話した。

独学で合格した3年の小  
西健太郎さんは「卒業後は  
建築の専門学校に進学す  
る。良いデザインの住宅を  
造りたい」と語った。

検定試験は年2回の予定  
だったが、新型コロナウイルス  
で前期試験は中止とな  
った。後期は昨年11月に実  
施し、今年1月22日に合格  
発表があった。

琉球新報

2021年2月12日号

〔琉球新報社 提供〕